

気仙沼観光マーケティングレポート(令和7年9月)

◆トピックス

- 宿泊者数は前年同月比83.0%と減少した。「観光・ビジネス」は、前年同月比83.0%だった。また、「復興関連」は1年間2か月続けて0人を記録した。居住地では、「関東地方(30.6%)」割合が最も高く、次に「宮城県内(28.6%)」と続いた。予約経路では、前月と比較すると「OTA」の割合が増加した。
- 主要物販施設のレジ通過者数は、前年同月比で95.1%だった。観光施設の利用人数は前年同月比81.8%と減少した。
- 体験商品は、前年同月比で、人数と金額の割合ともに減少した。

1. 宿泊

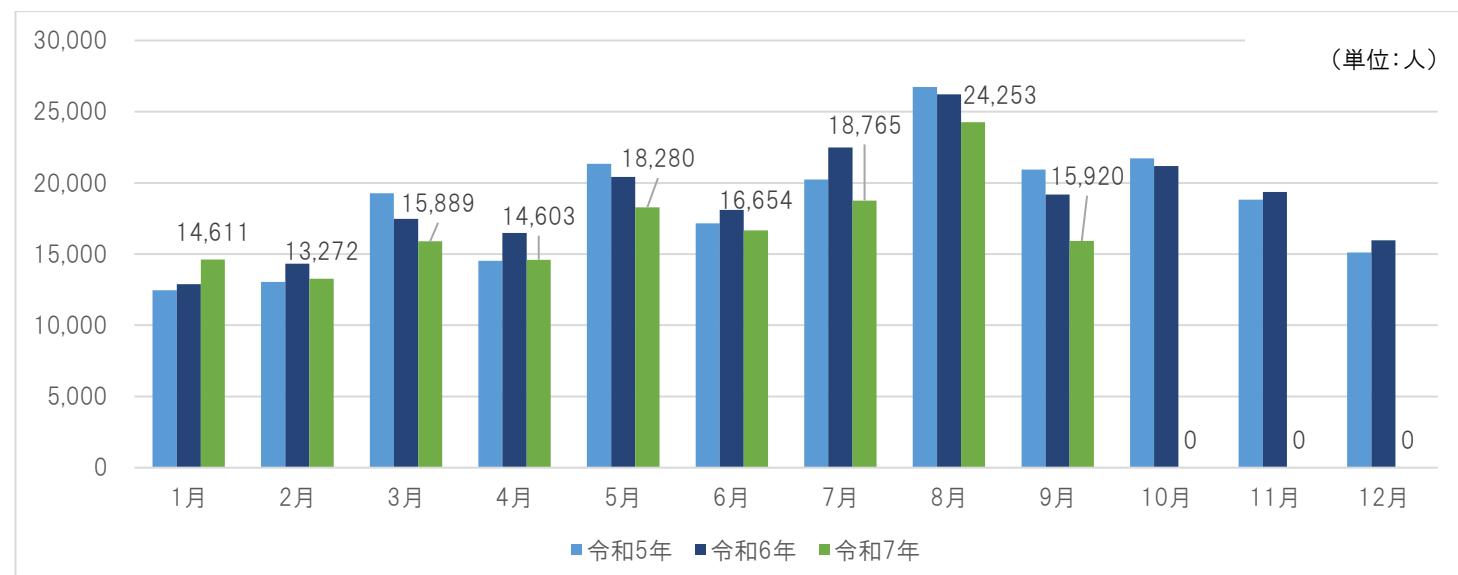
(1)宿泊者数

①前年同月比

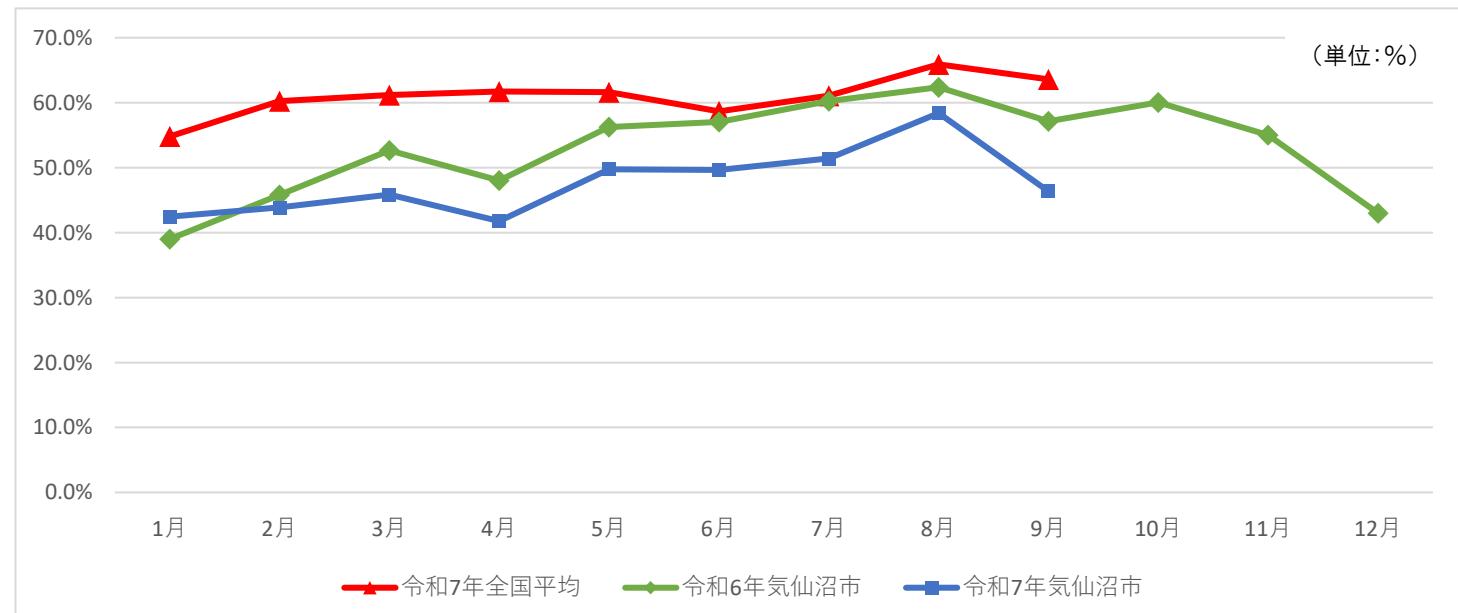
(単位:人)

宿泊者数	令和5年	令和6年	令和7年	令和7年度割合	前年対比
	9月	9月	9月		
観光・ビジネス	20,945	19,174	15,920	100.0%	83.0%
復興関連	99	0	0	0.0%	0.0%
合計	21,044	19,174	15,920	100.0%	83.0%

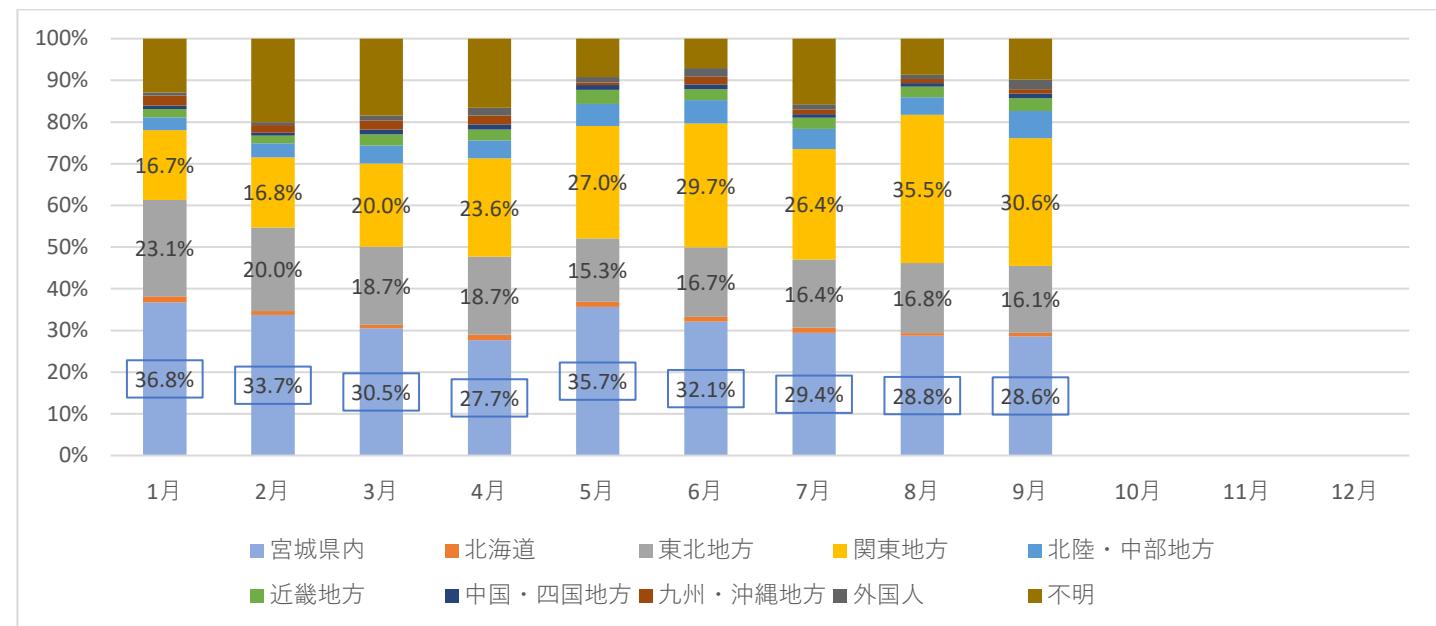
②年間推移(観光・ビジネス)



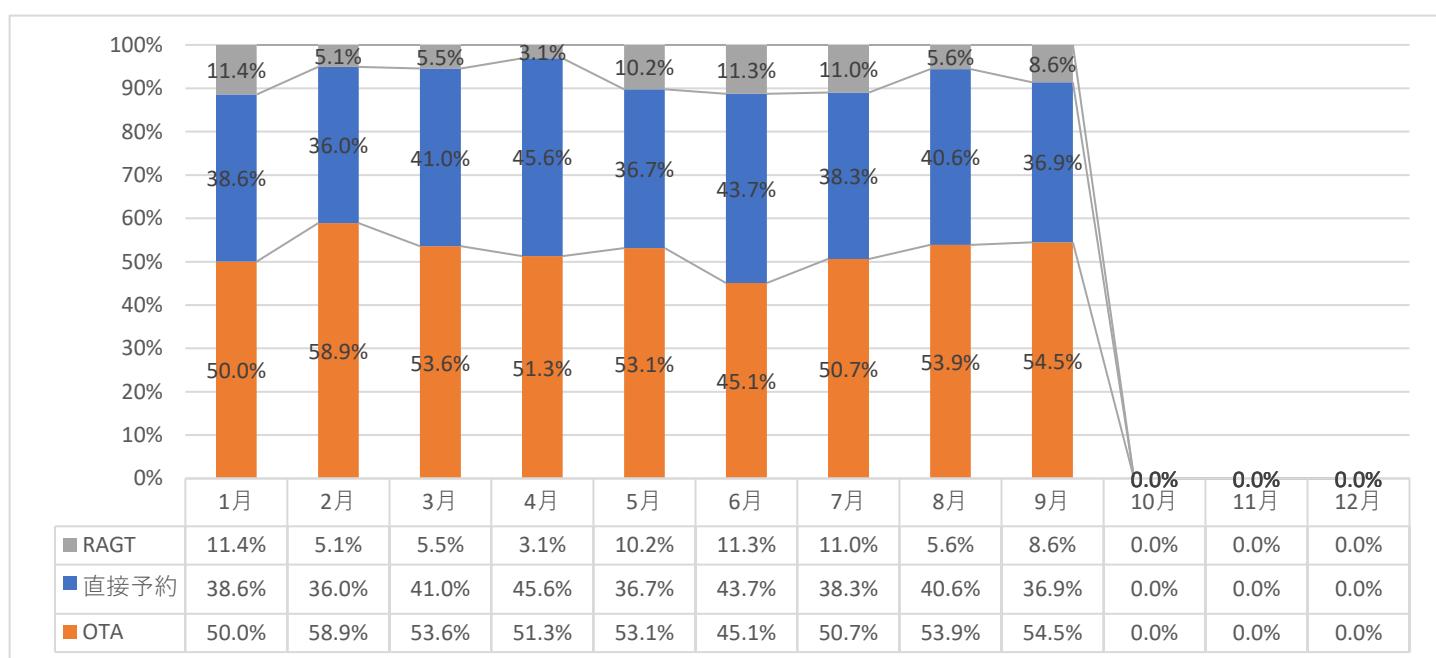
(2)客室稼働率 ※令和7年度全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和7年・年間値(速報版))より《参考データ》



(3)宿泊者居住地



(4)予約経路



OTA：店舗を構えず、インターネット上だけで取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

RAGT：実際に店舗を構えて取引を行う旅行会社のこと。Real Agent の略。

<9月中の宿泊施設からのコメント>

- ・9月は3連休がありましたが、そこまでの集客には至りませんでした。
- ・9月から休館日を廃止したので前年より稼働日数が増えたが、全体的に稼働は低かった。
- ・前年は3連休と翌週のオクトーバーフェストで週末の集客があったが、今年は3連休の時だけ稼働が高いためだった。
- ・今年は9/17から10/5までスーパーYachtのクルーの方々に宿泊いただいたので、客数、室数とも前年を上回ることが出来た。
- ・観光客においては、ファミリー・紳士重視型（親孝行旅行など）や文化・知的探求型（震災遺構巡り）の顧客が目立った月でした。

2. 物販施設(レジ通過者数)

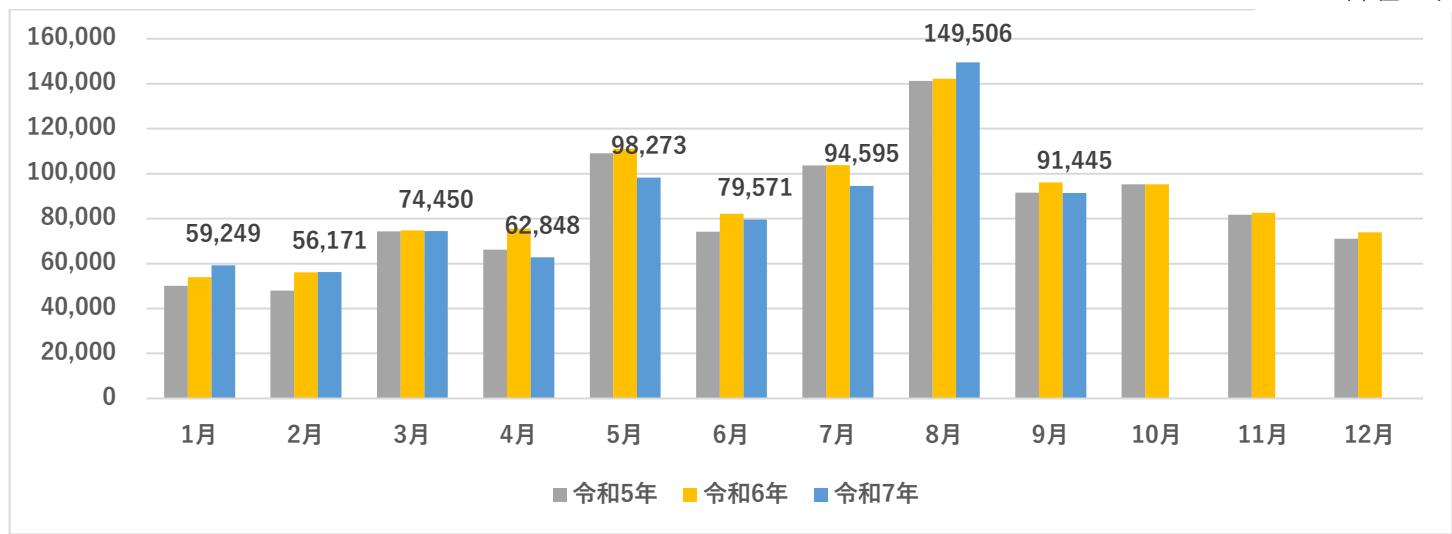
(1) 前年同月比

(単位:人)

レジ通過者数	令和5年	令和6年	令和7年	前年対比
	9月	9月	9月	
施設 A	42,735	44,588	39,501	88.6%
施設 B	23,042	23,128	23,825	103.0%
施設 C	25,761	28,403	28,119	99.0%
合計	91,538	96,119	91,445	95.1%

(2) 年間推移

(単位:人)



3. 観光施設(利用人数)

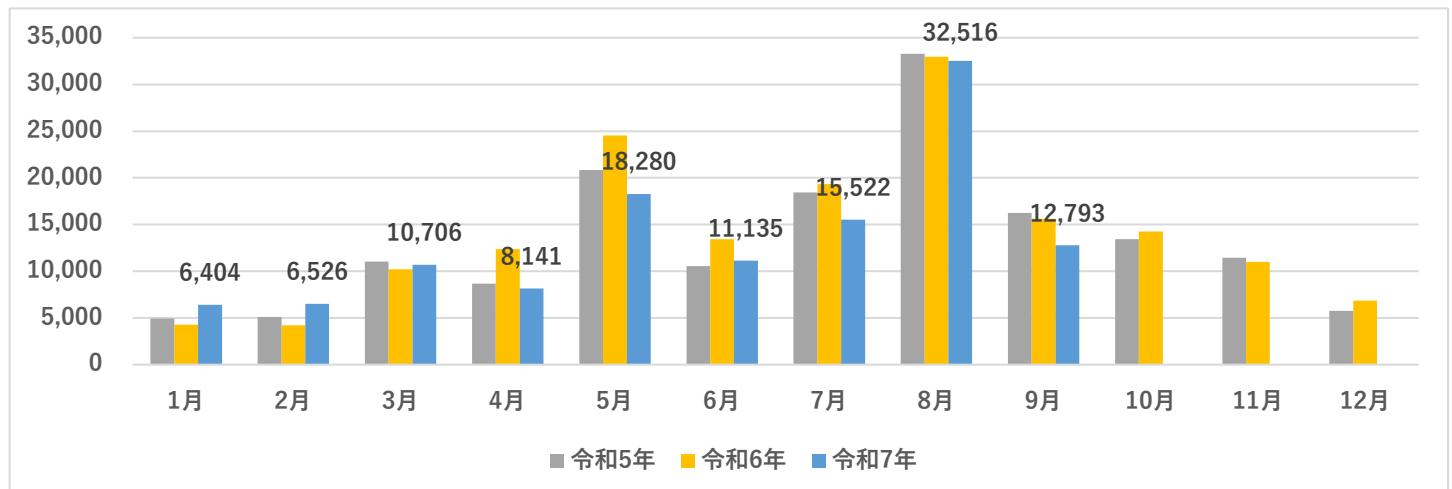
(1) 前年同月比

(単位:人)

利用人数	令和5年	令和6年	令和7年	前年対比
	9月	9月	9月	
リアス・アーク美術館	652	355	339	95.5%
シャークミュージアム	4,400	4,650	3,628	78.0%
唐桑半島ビジターセンター	休業	831	664	79.9%
氷の水族館	4,380	4,450	3,521	79.1%
東日本大震災遺構・伝承館	6,809	5,345	4,641	86.8%
合計	16,241	15,631	12,793	81.8%

(2) 年間推移

(単位:人)



4. 体験・ガイドプログラム

(1) 体験人数

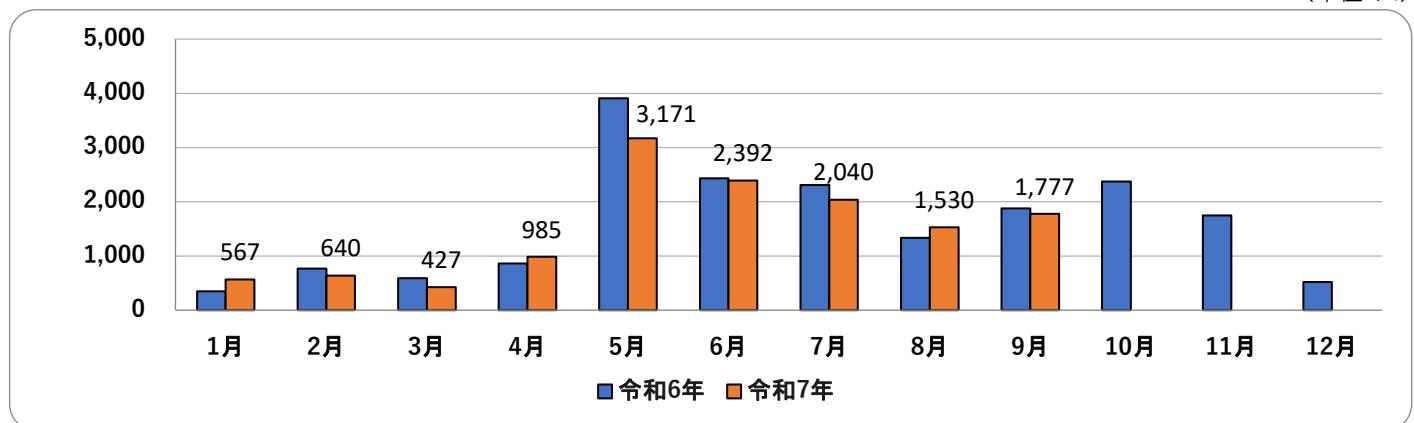
①前年同月比

(単位:人)

体験プログラム人数 (単位:人)	令和6年	令和7年	前年対比
	9月	9月	
自然を味わう	76	31	40.8%
食を楽しむ	219	143	65.3%
震災・歴史・文化を学ぶ	1,568	1,567	99.9%
港町を感じる	18	14	77.8%
その他	0	22	0.0%
合計	1,881	1,777	94.5%

②年間推移

(単位:人)



(2) 体験金額

①前年同月比

(単位:円)

体験プログラム金額 (単位:円)	令和6年	令和7年	前年対比
	9月	9月	
自然を味わう	255,000	21,900	8.6%
食を楽しむ	128,100	146,800	114.6%
震災・歴史・文化を学ぶ	507,000	411,000	81.1%
港町を感じる	12,000	28,000	233.3%
その他	0	44,000	0.0%
合計	902,100	651,700	72.2%

②年間推移

(単位:円)

